

2017年度(平成29)年度入学生対象

変更箇所	変更前	変更後	変更年月																											
履修要項WEBサイト URL	http://kyoga.fks.ryukoku.ac.jp/rishu/	https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/  【変更事由】 Google Chromeをはじめとする各社のブラウザは、よりわかりやすいセキュリティ情報を配信するために、HTTPSのWebサイトを「安全」、HTTPのサイトを「危険」と表示するシステムを導入しました。これに伴い、本学もHTTPSでWebサイトを表示できるように対応しました。	2019年3月																											
【P14,38】 教養教育科目「初修外国語コミュニケーションⅡ」の先修制(履修の条件となる授業科目および単位数)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>履修科目</th> <th>履修の条件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初修外国語コミュニケーションⅡ</td> <td>初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> </tbody> </table>	履修科目	履修の条件となる授業科目および単位数	初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>履修科目</th> <th>履修の条件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初修外国語コミュニケーションⅡ</td> <td>初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> </tbody> </table>	履修科目	履修の条件となる授業科目および単位数	初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)	2019年3月																			
履修科目	履修の条件となる授業科目および単位数																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
履修科目	履修の条件となる授業科目および単位数																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
【P15】 コース指定外国語[英語コミュニケーションⅡ]・「初修外国語コミュニケーションⅡ」の先修条件(履修の条件となる授業科目および単位数)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>履修科目</th> <th>履修の条件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初修外国語コミュニケーションⅡ</td> <td>初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> </tbody> </table>	履修科目	履修の条件となる授業科目および単位数	初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>履修科目</th> <th>履修の条件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初修外国語コミュニケーションⅡ</td> <td>初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> </tbody> </table>	履修科目	履修の条件となる授業科目および単位数	初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)	2019年3月																			
履修科目	履修の条件となる授業科目および単位数																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
履修科目	履修の条件となる授業科目および単位数																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
初修外国語コミュニケーションⅡ	初修外国語コミュニケーションⅠ(2単位)																													
【P37】 教養教育科目開設科目(言語科目<選択外国語科目>)	-	以下の科目について、履修を可能とする。  <table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目名</th> <th>単位</th> <th>履修可能コース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ペルシア語ⅠA</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ペルシア語ⅠB</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ペルシア語ⅡA(限)</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>ペルシア語ⅡB(限)</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>トルコ語Ⅰ</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>トルコ語Ⅱ</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>アラビア語Ⅰ</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>アラビア語Ⅱ</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> ※「ペルシア語ⅡA」(2単位)、「ペルシア語ⅡB」(2単位)の先修条件(履修の要件となる授業科目及び単位数)は、「ペルシア語ⅠA」(2単位)または「ペルシア語ⅠB」(2単位)。	授業科目名	単位	履修可能コース	ペルシア語ⅠA	2	3	ペルシア語ⅠB	2	3	ペルシア語ⅡA(限)	2	4	ペルシア語ⅡB(限)	2	4	トルコ語Ⅰ	2	3	トルコ語Ⅱ	2	4	アラビア語Ⅰ	2	3	アラビア語Ⅱ	2	4	2019年3月
授業科目名	単位	履修可能コース																												
ペルシア語ⅠA	2	3																												
ペルシア語ⅠB	2	3																												
ペルシア語ⅡA(限)	2	4																												
ペルシア語ⅡB(限)	2	4																												
トルコ語Ⅰ	2	3																												
トルコ語Ⅱ	2	4																												
アラビア語Ⅰ	2	3																												
アラビア語Ⅱ	2	4																												
【P103,104】 「トレーニング指導者」資格試験の受験資格を得るために必要な科目(特別演習)	「特別演習Ⅰ・Ⅱ(長谷川・村田)」	「特別演習Ⅰ・Ⅱ(長谷川・村田・鈴木)」	2019年3月																											
【P.73】 政策学部開設科目一覧の欄外に記載した注記	※6 矯正・保護課程からの提供科目については、……フリーゾーンとして認定されます。 上記の記載の後に、※7を追記	※6 矯正・保護課程からの提供科目については、……フリーゾーンとして認定されます。 ※7 「地域公共人材特別講座」は【上限10単位】まで認定します。それ以上の履修は認められません。	2018年3月																											

変更箇所	変更前	変更後	変更年月
【P.96】 学部共通コース「英語コミュニケーションコース」 英語コミュニケーションコース開設科目「Intercultural Discussion」及び「学部共通特別講義Ⅰ」に対する注記	受講上限人数を15名とし、受講資格を設定する。	受講上限人数、受講資格ともに設定しない。	2018年3月
【P.89,90】 学部共通コース「国際関係コース」 国際関係コース開設「Intercultural Discussion」及び「学部共通特別講義Ⅰ」に対する注記	受講上限人数を15名とし、受講資格を設定する。	受講上限人数、受講資格ともに設定しない。	2018年3月
【P.16】 履修登録制限単位数 履修登録制限単位数に含まれない科目	-	「英語コミュニケーションコースに所属する学生が履修する「海外研修」」の追加	2018年3月
【P.40】 予備登録が不要な科目 教養教育科目、選択外国語科目の予備登録にかかる記載のうち「海外英語研修」に関する※部分	その上で本登録を行います。	その上で申込み手続きを行ってください。	2018年3月
【P.35】 初修外国語の再履修 初修外国語の再履修のうち、「中国語Ⅰ・Ⅱ」の再履修に関する部分	不合格となった科目の再履修クラスを選択して履修してください。	不合格となった科目の再履修クラスあるいは正規クラスを選択して履修してください。	2018年3月
【P16】 履修登録制限単位数（注3）	<p>(注3) この履修制限には、次の科目は含まれないことから、制限単位を超えて履修登録することができます。ただし、単位制度の趣旨および教育効果(自主的な学修時間の確保)や健康管理の点からすれば、制限単位を大幅に超える登録は好ましくありません。</p> <p>① 随意科目(授業時間割表に「随意」、「教職」、「本山」のいずれかの記号のある科目) ② サマーセッションに開講される科目 ③ 国際関係コース、またはスポーツサイエンスコースに所属する学生が履修する「特別演習」 ④ 英語コミュニケーションコースに所属する学生が履修する「卒業研究」 ⑤ 環境サイエンスコースに所属する学生が履修する「演習」、「環境実践研究」、「卒業研究」 ⑥ 「海外英語研修」 ⑦ 「海外中国語研修講座」 ⑧ 大学コンソーシアム京都科目(単位互換科目、インターンシップ) ⑨ 協定型インターンシップ・プログラム ⑩ 放送大学科目</p>	<p>(注3) この履修制限には、次の科目は含まれないことから、制限単位を超えて履修登録することができます。ただし、単位制度の趣旨および教育効果(自主的な学修時間の確保)や健康管理の点からすれば、制限単位を大幅に超える登録は好ましくありません。</p> <p>① 随意科目(授業時間割表に「随意」、「教職」、「本山」のいずれかの記号のある科目) ② サマーセッションに開講される科目 ③ 環境サイエンスコースに所属する学生が履修する「環境実践研究」 ④ 「海外英語研修」 ⑤ 「海外中国語研修講座」 ⑥ 大学コンソーシアム京都科目(単位互換科目、インターンシップ) ⑦ 協定型インターンシップ・プログラム ⑧ 放送大学科目</p>	2017年4月

変更箇所	変更前	変更後	変更年月
【Pviii】 政策学部の教育理念・目的	<p>建学の精神に基づき「真実を求め、真実に生き、真実を顕かにする」ことのできる人間を育成する。</p> <p>建学の精神に基づいて、共生の哲学を基礎に、政策学の教育と研究を通じて広い教養と専門的な知識を身につけ、社会の持続可能な発展のために主体的に行動するとともに、自ら発見した問題を社会と連携して解決できる、公共性を深く理解し、高い市民性を持つ自立的な人材を育成することを目的とする。</p>	<p>建学の精神に基づいて、共生の哲学を基礎に、政策学の教育と研究を通じて広い教養と専門的な知識を身につけ、社会の持続可能な発展のために主体的に行動するとともに、自ら発見した問題を社会と連携して解決できる、公共性を深く理解し、高い市民性を持つ自立的な人材を育成することを目的とする。</p>	2017年9月
【Pxiii】 龍谷大学の教育にかかる基本方針	<p>龍谷大学の教育理念・目的を実現するために設置された学部・研究科は、広く社会に貢献できる教養教育・専門教育及びより高度な専門教育・研究を体系的かつ組織的に行うにあたり、各学問分野の独自性を活かしつつ、社会の要請等を踏まえた教育理念・目的を掲げ、学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針、入学者受入れの方針を一体的に策定する。</p>	<p><u>龍谷大学の教育にかかる基本方針</u> 建学の精神に基づき「真実を求め、真実に生き、真実を顕かにする」ことのできる人間を育成する。</p> <p>[学部・研究科の「教育理念・目的」と3つの方針(「学位授与の方針」「教育課程編成・実施の方針」「入学者受入れの方針」)策定の基本方針]</p> <p>龍谷大学の教育理念・目的を実現するために設置された学部・研究科は、広く社会に貢献できる教養教育・専門教育及びより高度な専門教育・研究を体系的かつ組織的に行うにあたり、各学問分野の独自性を活かしつつ、社会の要請等を踏まえた教育理念・目的を掲げ、学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針、入学者受入れの方針を一体的に策定する。</p>	2017年9月